

★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号500253にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。  
★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号:500252 1口1000円～にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。  
★東海第二原発差止訴訟基金【寄付】 注文番号:500251 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。  
★JOSO脱プラ基金は注文番号:500254 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。

# COOP-JOSO News Letter

2021年10月3回号 発行:常総生協広報G



2021年度活動テーマ「笑顔で育む免疫力」

＼新人職員に聞きました／ 職場としての常総生協の魅力

**困っていたらみんなで助け合おう！という雰囲気があります。  
その中で働ける事で、人としても大きく成長できる環境です。**

## 【入協～独り立ちまで】

入協前はホームセンターで13年勤務をしてきましたが、転勤が多く家族と地元に戻ろうと転職を考えました。その時、姉から常総生協の話聞き、調べてみると地元の生産者と組合員との太いパイプを担っている事を知りました。地元に戻るなら地元で根付いた仕事と思い、入協を決めました。

仕事内容は商品を配送するだけでなく、組合員と信頼関係を築いていく事です。毎週顔を合わせる度に優しく接してくれます。組合員と一緒に常総生協を盛り上げていく仕事です。

職場はとても明るく、中途入社の人にも優しく接してくれます。また、困っていたらみんなで助け合おうという雰囲気があります。私は何度もそれに助けられました。

## 【今の仕事の魅力、やりがいについて】

今後の目標は私を指導して下さった先輩職員の様に早く、正確な供給ができるようになる事で、安心・安全な供給を組合員さんへ届けたいです。また、供給以外にも様々な仕事がありますので、将来は色々な仕事にもチャレンジしてみたいです。

困っていたらみんなで助け合おうという雰囲気を大事にしていきたいです。大きなミスをした時も、しっかり反省するけど気持ちを切り替えてまた頑張ろう、と声をかけてくれました。不安に感じていた時期でもあったのでまた頑張ろうと思えました。

## 【新しく入協する仲間へ】

私が入協する時、正直不安しかなかったです。ただここには困っていたらみんなで助け合おうという雰囲気があります。その中で働ける事で人としても大きく成長できる環境です。それが常総生協の一番の良さだと私は感じています。



供給部 磯野 剛志（2021年4月入協）



## 常総生協の配送スタッフ募集／一緒に地域を元気にしていく仕事をしませんか？

### ○仕事内容

生協の組合員さんを対象にした宅配業務です。茨城県南(守谷・つくば・取手など)、千葉県(柏・松戸・我孫子・流山)の担当エリアのみの配送で、件数は1日50～70件程度。遠距離や深夜配送は一切ありません。また、新商品やおすすめご紹介、地域のイベントのご案内も行います。

### ○大切にしてほしいこと！

宅配先の組合員さんとは、天気や地域のニュース、テレビ番組など、気軽に世間話をしながら、少しずつ仲良くなっていきましょう。お子さんに声をかけたり、家族や趣味の話しながら、組合員さんと信頼関係を築き、担当地域に馴染んでいくと仕事はさらに面白くなっていきます！

### ○段階的にステップアップできる職場です。

「イメージ」

配送スタッフ⇒組織スタッフ(営業)⇒商品部(バイヤー、カタログ製作)、物流管理、総務・経理⇒常勤役員⇒事業代表役員

### ○応募資格・条件

- 未経験OK

- 高校卒以上 / 未経験OK
- 入職時35歳以下の者(長期キャリア形成のため)
- 未経験者大歓迎！
- 要普通免許(A・T限定不可)

### ○勤務時間

8:30～17:30 実働8時間 ※早出・残業あり

### ○給与

月給 200,000円～(※想定年収 350万円～450万円) ※経験・能力を考慮します

### ○休日休暇

夏季休暇、年末年始休暇、土日休、有給休暇取得

### ○福利厚生

賞与(年2回)、厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険、交通費支給あり、資格取得支援・手当あり、U・Iターン支援あり

### ○問い合わせ

0297-48-4911 総務・経理Gまで

## 秋の紹介キャンペーン実施中！

# 秋のお友だち 紹介キャンペーン

2021年  
11月12日(金)  
ご加入分  
まで

紹介いただいた組合員さんも、新しく加入されたお友達にも嬉しい特典がいっぱい！

紹介された方の

**特典** お友達にプレゼント！

秋のめぐみセット



セット内容

2kg  
めぐみちゃん

選べるミールキット



青椒肉絲or黒酢豚



いわし缶  
×2



さば缶  
×2

紹介者

**特典** 組合員にプレゼント！

3000円分相当の常総生協  
利用クーポン券をプレゼント

1枚1,000円に相当し、注文提出時に添付していただくと商品代金からご精算致します。出資金への振替も可能です。

ご紹介ありがとうクーポン

3,000円分プレゼント！



## 第107回 脱原発と暮らし見直し委員会 報告

2021年9月15日(水) Web会議 13時半～16時 組合員7人参加。

Zoomを利用し、Web会議で開催しました。セシウム測定値、イノシシ肉を特産品にする県の動きに反対する生協の申し入れ書、地球温暖化への取り組み「ATO4NEN」について、東海第二原発運転差止訴訟の進捗など、情報交換しました。

- 各地の放射性物質測定結果では、各地の「チチタケ」からセシウムが検出されています。また、福島から遠い高知の鹿骨付き肉からストロンチウム90が検出されています。その他、野生動物、山野草などからセシウムの検出が続いています。測定して確認しましょう。
- 市民放射能測定のみんなのデータサイトから放射能の「食品基準値100Bq/kg緩和」反対の署名は生協での集約が終了し754筆集まりました。詳しくはNewsLetter（下記）の記事をお読みください。
- 茨城県が取り組もうとしているイノシシ肉の利用拡大プロジェクトに反対する申し入れ書を検討、まとめました。生協単独だけでなく他の生協とも連携して県や県会議員へ提出する予定です。
- 「ATO4NENあと4年未来を守れるのは今」賛同について、今後、署名等活動が再開する際に検討していきます。
- 東海第二原発運転差止訴訟では、控訴理由書を9月末までに提出。今後の裁判の参加方法について、Zoom等ネットで見られるようにできないか要望を出す予定とのこと。

★次回は、10/13(水)13時半～Web会議の予定です。Web会議には生協からも参加できます。

委員会はどなたでも自由に参加できます。

参加希望の場合は常総生協HPの「組合員専用お問い合わせ」フォームから事前にご連絡ください。

### みんなのデータサイト署名集計結果

## おかげ様で754筆の署名が集まりました

「みんなのデータサイト」が主体となって集めた、「食品基準値緩和反対」の署名は全部で754筆集まりました。たくさんのご協力ありがとうございました。署名用紙はすでに「みんなのデータサイト」の事務局にお届け済みです。

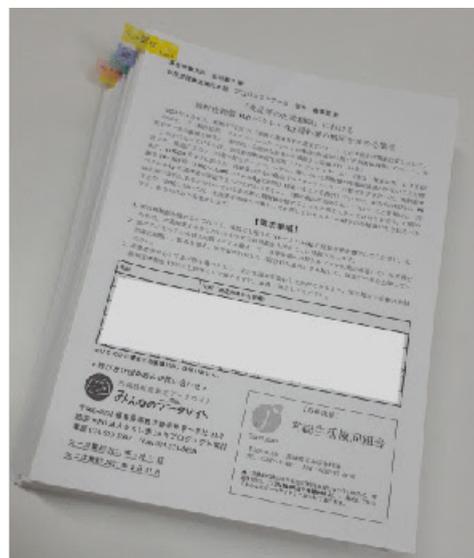
常総生協では福島原発事故のあと放射線測定機器を購入し、地元で採れたものも「自分たちで測って安全を確認してから食べる」ことで、私たちの住んでいる地域が置かれている状況としっかり向き合ってきました。心配された放射線量は、ほとんどの食べ物が国の基準値100Bq/kg未満であることはもちろんのこと、測定器の検出限界以下であることも確認できています。常総生協では「測る事」で、自分自身や大切な家族の身体を守りつつ、地元の生産者さんも守り続けています。

※測定結果はカタログにも掲載していますが、最新の結果は測定の都度、チラシに掲載してカタログに同梱しています。どうぞお確かめください。

国が定めている食料品のセシウムの基準は、現在100Bq/kg以下ですが、これをさらに緩和しようという動きは容認できません。

また、茨城県内では地元で取れたイノシシ肉を特産品としてブランド化することを茨城県議会の正副議長が提案したというニュースが2021年3月5日付の茨城新聞クロスアイでも掲載されています。茨城県で取れたイノシシ肉からは基準値以下ではあっても60Bq/kg以上のセシウムが検出されているものもありますし、そもそも検査されている個体数自体が、捕獲された数と比較してとても少ないのです。常総生協の組合員活動である「脱原発と暮らし見直し委員会」を中心にこの動きに「待った」をかけるため、現在要望書提出の準備を進めています。

イノシシ肉は頻りに食卓に登場するものではありませんが、基準値以下とはいえ放射性セシウムが常に検出されています。特産品ともなれば、子どもから大人まで多くの人たちが食する機会が増えるでしょうし、食材の安全性がしっかり確認できる体制が必要ではないでしょうか。皆さんも一緒に注視していきましょう。



## はじめまして、りんご農家の「はなうた家」です！



10月3回カタログ本紙より、新しい生産者が仲間に加わりました。長野県麻績村(おみむら)在住の谷口さんご夫妻です(写真左：生産者名「はなうた家」)。実は谷口真利さんは常総生協の組合員で、過去には総代・総代会議長など多岐に渡り常総生協に尽力していただきました。

(写真右：2016年総代会議長をつとめた谷口さん)



2018年より長野県麻績村に移住。農業研修を経て2020年より屋号「はなうた家」として1シーズンでシナノドルチェ・シナノスイート・サンふじなど数種類のりんごを作っています。また、食用のりんごだけでなくストレート100%のりんごジュースなどの加工品もスタート。10月3回では今一番味ののっているりんご「シナノスイート」をご紹介します。ぜひご利用ください。

### Q、長野県に移住したきっかけは何ですか？

アウトドアが趣味で何度も長野県にキャンプで訪れているうちに、いつか山の中で自然に寄り添い暮らしたいと思うようになりました。仕事を暮らしにしたい！暮らしを仕事にしたい！農と食を真ん中に、ゼロからやってみよう！と家族で決意。タイミングとご縁でここ麻績村に移住することを決めました。

### Q、栽培方法を教えてください！

わたしたちは無肥料・減農薬栽培を実践しています。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、肥料の中でも窒素肥料がもたらす様々な影響が問題です。例えば水質汚染、温室効果ガス増大とオゾン層破壊、人体への健康リスク、病害虫に弱い作物になる、作物が腐敗しやすい、作物の味を悪くする等が挙げられます。肥料をあげない代わりに「垂直農法」という木のホルモンの働きに寄り添った剪定や手入れを取り入れて、木を元気にする栽培方法を実践しています。リンゴの木が作り出す植物ホルモンの力を、最大限に引き出し、月の引力や地球の重力、環境全体を捉えてりんごの木に向き合います。肥料に頼らない元気な木に育てば、自ずと農薬の量も減らしていけると考えます。



今年の農薬使用量は当地基準の3割以下で栽培できました。今後もより安心安全で美味しいりんごを作りたいと思っています。(写真右：園地は標高800m、山々に囲まれた自然の中で育てています)

**※りんごはネオニコチノイド系農薬、除草剤、落下防止剤、着色促進剤、摘花剤、摘果剤、不使用です。**

### ～はなうた家・谷口さんから組合員さんへメッセージ～

茨城県に暮らしていた頃、常総生協さんは生活に欠かせない存在でした。ずっとお世話になっていた常総生協さんと、今度は生産者として、また繋がる事ができて本当に嬉しいです。安心安全な美味しいりんごで、たくさんの方の笑顔と健康のお手伝いをしたい！そんな想いで励んでいます。常総生協さんには、素晴らしい生産者さんが揃っていて、わたしたち若輩者は緊張もしますが、精一杯頑張ります。これからどうぞ宜しくお願い致します。



### 10月3回 **22** 「りんご(シナノスイート) 特価680円(734円)754円

※シナノスイートは10月4回も企画予定です。また、11月中旬に「りんご(ふじ)」も企画予定です。こちらもお楽しみください。